

日本経済新聞

12月16日
木曜日

発行所 日本経済新聞社
東京本社 ☎(03)3270-0251
〒100-8086 東京都千代田区大手町1-3-7
大阪本社 ☎(06)6943-7111
名古屋支社 ☎(052)243-3311
西部支社 ☎(092)473-3300
札幌支社 ☎(011)281-3211
電子版アドレス
<http://www.nikkei.com/>
購読のお申し込み
☎0120-21-4946
<http://www.nikkei4946.com>

環境未来図

第4部 活性化策を聞く ③

土壌汚染調査の工 長野県、和歌山県や徳島
イチテック(広島県福山 県など各地に所在する。
市)など企業の環境改善 環境リスク支援センター
支援を手掛ける中小8社 や参加各社が窓口とな
は今年5月、一般社団法人、得意な分野の仕事
人の環境リスク支援セン 各社が請け負う仕組み
ター(東京・中央)を設 だ」

イチテック社長
岡田 宏氏



(おかだ・ひろし)1969
年広島県生まれ。92年日
本大学生産工学部卒、96
年平和地下開発(現エイ
チテック)入社。2004年
から社長。10年5月に一
般社団法人の「環境リス
ク支援センター」を立ち
上げ、代表理事就任。

「土壌汚染調査やアス 象に土壌地下水汚染やア
ベスト除去、二酸化炭素 スベスト、ダイオキシン
(CO₂)の排出削減支 現況把握や対策計画の
援などを展開する専門企 立案サービスを提供。加
業8社が集まって発足し えて、省エネルギー化に
た。年内には参加企業が よるコスト削減、CO₂
10社に増える見込みで、 の排出削減による国内ク
広島県のほか、埼玉県や レジット制度の活用など

企業のリスク見える形に

「参加企 業は主に中 小企業を対 象に」

地域に応じた対策提示

「企業会計基準や法律、 条例などで環境に対する 規制や制約が強まり、企 業を経営する上で、環境 リスクは避けて通れない 問題になっている。一方 限られる。複数の支援会

増加している」

「こうした需要に対応 して営業している企業。 地域特性に応じた課題解 決策を提示できるのが強

「参加企業の連携によ

「環境対策に取り組む には、まず自社の設備や 事業内容にどんな環境リ

「逆」にリスクが少ない にも力を入れる。環境リ スクのポータル(玄関) サイトを立ち上げ、全国 各地の助成金制度の一 覧、環境規制の最新動向 などを情報提供する。子 どもにもわかりやすい方 法で環境リスクに関する 情報を発信していきたい」

を支援する。各種の環境 関連セミナー開催や企業 P Rにつながる面もあり、 一連の総合的なサービス を提供できるようになる 前向きに取り組む企業も 多い。顧客企業に 対して、環境対策を進めるこ とでコスト削減や企業 P Rにつながる面もあり、 一連の総合的なサービス を提供できるようになる 前向きに取り組む企業も

「記者の目」環境対策 にはコスト要因と考える企 業経営者は多い。コンサ ルティング費用や新たな 設備の導入、将来の施設 除去費用の計上など、経 営の重しになる要素は大 多。岡田氏は「こうした 環境リスク対策をマネ ジメントすることこそが 重要」と説く。 法や規制を順守するの は当然として「必ずしも すべてがリスクに対処し

「過ぎる必要はない」とい う考えだ。企業価値の毀 損を防いだ上で、いかに 他社との違いを打ち出し 競争力強化につなげる か。経営者の環境マネジ メント能力が今後一層問 われることになる。 (広島支局 菊地毅)

広島

広島 082-244-1155
福山 084-932-13345